

令和4年度

第2回茨木市防災会議

会 議 録

茨木市防災会議

会議の名称	令和4年度第2回茨木市防災会議
開催日時	令和5年2月10日（金） （午前・ <u>午後</u> ） 2時00分 開会 （午前・ <u>午後</u> ） 3時00分 閉会
開催場所	茨木市役所南館8階 中会議室
議 長	福岡 洋一（茨木市長）
出 席 者	遠藤 洋一（大阪府茨木土木事務所三島地域防災監）、村山 俊一（大阪府北部農と緑の総合事務所長）、福井 克典（大阪府茨木警察署警備課長）、小島 邦裕（西日本旅客鉄道（株）茨木駅長）、木下 建次（西日本電信電話株式会社 関西支店 災害対策室長）、浜田 文年（西日本高速道路（株）関西支社大阪高速道路事務所長）、武曽 勝俊（大阪ガスネットワーク（株） 北東部事業部保全チームマネジャー）、中山 和幸（日本通運（株）大阪支店 大阪北ロジスティクス部 次長）、野瀬英司（関西電力送配電（株）大阪支社大阪北電力本部高槻配電営業所長）、酒井 正勝（阪急電鉄（株）高槻市駅統括駅長）、庄司 精吾（阪急バス（株）茨木営業所長）、八木 逸朗（淀川右岸水防事務組合事務局長）、小西 要（神安土地改良区理事長）、大島 一夫（茨木市自主防災組織連絡会代表幹事）、笹野 美津代（茨木市聴力障害者協会副会長）、入交 享子（茨木市市民活動センター所長）、上田 嘉夫（社会福祉法人茨木市社会福祉協議会会長）、上野 豊（茨木市医師会会長）、河井 豊（茨木市副市長）、足立 光晴（茨木市副市長）、西川 恵三（茨木市危機管理監）、中村 康弘（茨木市総務部長）、上田 雄彦（茨木市企画財政部長）、多田 明世（茨木市市民文化部市民生活相談課長）、竹下 綾子（茨木市健康医療部長寿介護課長）、森岡 恵美子（茨木市福祉部長）、藤田 憲文（茨木市建設部長）、岡田 祐一（茨木市教育長）、乾 克文（茨木市消防長）、西村 幸一（茨木市消防団長）
	【30人】
欠 席 者	笹倉 健一（近畿農政局大阪府拠点総括農政推進官）、井上 泰正（大阪府茨木土木事務所長）、角谷 典計（大阪府茨木保健所次長）堀本 幸妥（日本郵便（株）茨木郵便局長）
	【4人】
事務局職員	片山危機管理課長、千品危機管理課課長代理、白木危機管理課係長、服部危機管理課職員
	【4人】
開催形態	公開

議題（案件）	(1) 茨木市地域防災計画の修正について
配布資料	(1) 茨木市防災会議次第 (2) 茨木市防災会議委員一覧表 (3) 茨木市防災会議配席表（資料１） (4) 茨木市防災会議条例（資料２） (5) 茨木市防災会議運営規程（資料３） (6) パブリックコメントにおける意見等募集の結果について（資料４） (7) パブリックコメント後の修正箇所（資料５） (8) 茨木市地域防災計画資料編修正箇所一覧（資料６） (9) 茨木市地域防災計画令和４年度修正（案）（資料７） (10) 茨木市地域防災計画令和４年度修正（案）の概要（参考資料） (11) 連携して解決すべき茨木市の防災課題とは（講演資料）※ ※ 講演資料は、研究途中のデータ等が含まれるため、講師の意向により非公開

会 議 録

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
白木危機管理課係長	1 開会 定刻になりましたので、ただいまより「茨木市防災会議」を開催させていただきます。 本日は、公私何かとお忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 日頃は、皆様方におかれましては、本市の防災行政に格別のご指導とお力添えをいただいておりますことにつきまして、厚くお礼を申し上げます。 本日、司会をさせていただきます、事務局の茨木市危機管理課防災政策係長の白木と申します、よろしくお願いいたします。 それでは、会議の開催にあたりまして、会長であります福岡市長からご挨拶を申し上げます。 2 会長挨拶 皆様、こんにちは。茨木市長の福岡でございます。 本日は、「茨木市防災会議」ということで開催を申し上げましたところ、こうして委員の皆様には、ご多忙の中、そしてお足元の悪い中、ご参集下さいまして、誠にありがとうございます。 本日の審議材料と致しましては、茨木市地域防災計画の修正、ということで国や府、あるいは本市におきましても様々なマニュアルや計画等の変更等がございました。それを受けましての、茨木市地域防災計画の修正ということで、前回の会議におきましても議員の皆様からご意見等頂戴しておりますし、パブリックコメントも頂戴し、修正をかけたというところでございます。本日をもってこの計画を確定させたいと考えておりますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。 また防災ということでございますが、今年は大阪府北部地震から5年が経過するということでございます。本日、この会議から茨木市の社会福祉協議会の上田会長にもご参加いただいております。社会福祉協議会の皆様には、災害ボランティアセンターを運営いただくということで、本日ご出席いただくという運びになっております。何卒よろしくお願いいたします。 また、本日は関西大学の社会安全学部教授の奥村先生から、茨木市の防災課題ということで、30分ほどご講演をいただく予定としております。本日ご参加いただいた皆様には、それぞれのお立場で防災ということで持たれているテーマは違うかと思いますが、皆様にとりまして少しでも

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	有益な情報をとということで、奥村先生からお話を頂戴する予定となっております。 先程申し上げましたとおり、大阪府北部地震から5年ということで、これが最近ですと本市における最も大きな災害ということでございます。残念ながら、この大阪府北部地震では茨木市でも1名の方がお亡くなりになりました。また、お亡くなりになられた理由というのが、家具の倒壊により下敷きになったということでございます。そうした被害を生まないように、また帰宅難民や、災害ボランティアセンターもかなりの混乱をきたしたということがございました。そういったことがないように、災害は必ず起こるという考えの下に、しっかりと備えをみなさんとともに進めて参りたいと考えております。本日はどうぞ、よろしくお願いいたします。
白木危機管理課係長	続きまして、本日ご出席の皆様をご紹介させていただくにあたり、令和5年1月4日付で、災害ボランティア活動の専門的知見に基づくご意見等をいただくため、災害時に災害ボランティアセンターの運営を担う社会福祉法人茨木市社会福祉協議会会長の上田様に、茨木市防災会議条例第3条第5項8号に基づく委員として、新たに防災会議にご参画いただくことになりましたので、ご紹介させていただきます。 上田委員、恐れ入りますが、一言ご挨拶いただきますようお願いいたします。
上田委員	ただいまご紹介いただきました茨木市社会福祉協議会の上田でございます。先ほどのお話の中にもありましたとおり、災害ボランティアセンターの運営という役割から本会議へ関わらせていただくことになりました。よろしくお願い致します。
白木危機管理課係長	上田委員ありがとうございました。 そのほかの皆さまのご紹介につきましては、時間の関係上、お配りしております配席図によって代えさせていただきますが、本日は、近畿農政局大阪府拠点総括農政推進官の笹倉委員、大阪府茨木土木事務所長の井上委員、大阪府茨木保健所次長の角谷委員、日本郵便㈱茨木郵便局長の堀本委員が予めご欠席の連絡をいただいております。 また、茨木市防災会議運営規程の第3に基づく代理出席として、大阪府茨木警察署長の小松委員に代わり同警備課長の福井様、西日本電信電話㈱関西支店設備部長の佐尾委員に代わり同社災害対策室長の木下様、日本通運(株)大阪支店 大阪北ロジスティクス部長の北委員に代わり

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡会長	同社次長の中山様にご出席いただいております。 なお、西日本電信電話㈱の木下様につきましては、オンラインでご出席いただいております。 以上、30 名の方に出席していただいております、茨木市防災会議運営規程の第 2 に基づき、委員の半数以上が出席しているため、当会議は成立しております。 それでは、議事に入らせていただきます。 福岡市長、よろしくお願いいたします。 それでは、茨木市防災会議条例定めによりまして、私の方で議事を進めてまいります。 まず、本会議につきましては、公開となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 またお手元に配布資料がございます。資料の 1 から 7 までと、ご講演いただくパワーポイントの資料がございます。 もし不足等ございましたら、事務局までご指摘いただけたらと思っております。
	3 議案審議 それでは、議案審議ということでさせていただきます。「茨木市地域防災計画の修正について」でございます。まず、本市で実施いたしましたパブリックコメントにおける意見等募集の結果について、事務局から説明いたします。
	片山危機管理課長 事務局の、危機管理課長の片山でございます。 まず、お手元の資料 4 「パブリックコメントにおける意見等募集の結果について」を用いて、本市で実施いたしましたパブリックコメントでいただきましたご意見と市の考え方について説明いたします。 なお、パブリックコメントにつきましては、令和 4 年 1 2 月 2 1 日から令和 5 年 1 月 1 8 日まで、約 1 か月間実施いたしまして、お 1 人の方から 1 件のご意見をいただいております。 それでは、裏面、「提出された意見等及び市の考え方（案）」をご覧ください。 ご意見の概要につきましては、地域防災計画の修正案に対して国や大阪府の知見、大阪北部地震で得た教訓が盛り込まれていることや、性暴力・DV に関する記述が加えられたことへの評価等をいただいております、今後女性の活躍や人材登用について期待いただく内容となっております。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	ご意見に対する市の考え方といたしましては、防災分野への女性の参画は重要であると認識しており、本市の取り組みへのご期待に応えるべく男女共同参画の視点を踏まえた活動体制の整備や人材の育成等に引き続き取り組んでまいります。 以上でパブリックコメントにおける意見への対応についての説明は終わります。
福岡会長	続きまして、パブリックコメント後に計画内容の修正が必要な箇所が生じておりますので、先ほどのパブリックコメントに対する市の考え方と合わせて、後ほど皆様からご意見等いただければと存じます。 まず、修正をする箇所につきまして事務局から説明をいたします。
片山危機管理課長	パブリックコメント実施し後に、制度改正等があったことによりまして、計画を一部修正しました箇所につきまして、お手元の資料5「パブリックコメント後の修正箇所」を用いまして説明をいたします。 まず、No1、No2につきまして「長周期地震動階級4の特別警報への位置付けについて」を説明いたします。 気象庁におきまして、震度6弱以上を予測した場合の緊急地震速報を特別警報に位置付けておりましたが、これに加えまして、南海トラフ沿いの巨大地震のような規模の地震が発生した際に生じる、周期の長いゆっくりとした大きな揺れである「長周期地震動」により、震源から遠く離れた場所を含め高層ビル等の室内にいる人に重大な災害が発生するおそれが著しく大きいことが想定されているため、令和5年2月1日から、長周期地震動階級4の発表も特別警報と位置づけることになりましたので、この改定内容をふまえて、第3部、第4部の特別警報に関する記載箇所につきまして、資料5のNo1、No2のとおり修正をしております。 次に、No3につきまして、同じく令和5年2月1日から、気象庁におきまして長周期地震動に関する観測情報の発表の迅速化と、従来よりも高解像度化・高精度化した推計震度分布図の提供が開始されたことに伴いまして、第4部の地震情報に関する表中の文言を、No3のとおり修正をしております。 最後に、No4につきましては、本市福祉部局におきまして、令和5年1月に災害対策基本法との整合を図るため、「茨木市災害時避難行動要支援者名簿作成、管理及び運用要綱」を改正いたしました。 改正後の要綱と整合させるため、地域防災計画の文言整理を行ったことによりNo4のとおり修正をしております。 なお、地域防災計画に付属します資料編につきましても、最新の情報

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡会長	への更新や資料の追加・削除を行っております。 資料の修正内容につきましては、資料6「茨木市地域防災計画資料編修正箇所一覧」に掲載をしております。 以上のすべての修正内容を反映したうえで、資料7「茨木市地域防災計画令和4年度修正(案)」を作成しております。なお、参考資料としてお配りしております「茨木市地域防災計画 令和4年度修正(案)の概要」につきましては、先ほどの資料7の修正案に合わせて参照するページ番号の更新をしております。 パブリックコメント後の修正箇所の説明は以上となります。 パブリックコメントに対する市の考え方、パブリックコメント後の修正箇所につきまして、ご意見等ございますでしょうか。 改めてですけれども、先ほど長周期地震動ということで、南海トラフ等で周期の長いゆっくりとした大きな揺れと震源からかなり離れていても、ビルの上の方で大きな揺れが生じるということで、皆さんご注意いただければと存じます。 ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。 それでは改めましてではございますが、委員の皆さまにお諮りさせていただきます。こちら茨木市地域防災計画につきまして、資料7のとおり修正ということでさせていただいてよろしいでしょうか？
委員一同	異議なし
福岡会長	ありがとうございます。異議なしということでございますので、資料7のとおり、修正とさせていただきます。 続きまして、次第の4、ということになります。本日、奥村先生からのご講演ということで、事務局の方から説明をお願いいたします。
白木危機管理課係長	4 講演 本防災会議において、本市や防災関係機関の皆さまが今後一層の連携強化を図っていくため、防災の専門家を招き、最新の研究の知見から、今後の防災対策のあり方などについて、「連携して解決すべき茨木市の防災課題について」をテーマに、ご講演いただきます。ご講演の講師をご紹介しますので、しばらくお待ちください。 本日ご講演いただく講師をご紹介します。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	講師は、関西大学社会安全学部教授の奥村与志弘様でございます。 奥村教授は、京都府亀岡市ご出身で、京都大学・大学院ご卒業後、当時最先端の地震学の知見を津波工学に融合した防災研究により博士号を取得され、阪神淡路大震災記念人と防災未来センターの研究員を経て、平成 24 年からは京都大学大学院助教、平成 29 年 4 月から関西大学社会安全学部準教授、令和 4 年 4 月からは同学部教授をお勤めです。 これまで分野横断型の共同研究や、東日本大震災では、政府現地災害対策本部への支援事業に従事されるとともに、多様な専門性をもつ関西の企業に対する新規防災事業のための共同研究、地域活性化と防災・減災の両立を目指したまちづくり支援などの活動に力を入れておられます。 茨木市においては、令和 2 年度に洪水・内水ハザードマップ検討会議委員を務めていただいております。ご講演で用いる資料は、委員の皆さまに配布いたしました「連携して解決すべき茨木市の防災課題とは」でございます。お手元の資料をご覧くださいながら、講演をお聞き願います。 それでは、奥村教授、ご講演よろしく願いいたします。
奥村教授	【講演・質疑応答※】 ・ 東日本大震災の教訓 ・ 連携して解決すべき茨木市の防災課題 ①家具転倒による犠牲を減らす ②浸水害による犠牲を減らす ③関連死による犠牲を減らす ※ 講演内容及び質疑応答は、研究途中のデータ等に基づくものが含まれるため、講師の意向により要点筆記としている。
福岡会長	ありがとうございました。それでは奥村先生にはこちらで退室いただくということで、改めて皆様の方から拍手をお願いしたいと思います。
福岡会長	5 閉会 それでは、最後になりますが、今後の地域防災計画の修正までのスケジュールにつきまして、事務局から説明をお願いします。
片山危機管理課長	今後の修正スケジュールにつきましては、本日、防災会議で決定いたしました地域防災計画につきまして、災害対策基本法第 42 条第 5 項の規定に基づきまして、大阪府の知事に報告いたします。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡会長	なお、委員の皆さまには、3月中旬から下旬頃に製本いたしました計画をお送りさせていただきますので、今後とも引き続き、本市の防災力向上に向けましてご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。 事務局からは以上でございます。 先ほど先生からもお話のあったとおり、普段からいろんなステークホルダーで取組を進めることが大切だと考えております。 また、そういった点も含めて、今後皆様には様々なことでご協力いただけたらと思っております。 それでは、議題は以上となります。 以上で茨木市防災会議を閉会させていただきます。 本日は、誠にありがとうございました。 以上